

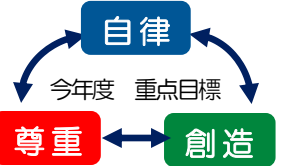
能勢中
学校通信

『樗』

KEYAKI



フリノリの60分



飛躍の2022年に！
志高く進んでいこう！



→民族衣装も華やかな皆さんでした

13日は淨るりシアターで2年ぶりの芸術鑑賞会でした。

「フォルクローレ（アンデス山脈地方の民族音楽）」をエスペランサの4人のみなさんとともに楽しみました。

「コンドルは飛んでゆく」からは大空を飛ぶ雄大な姿が浮かんできました。お祭りの曲では、手拍子や踊りで会場は大いに盛り上がりました。

スペイン語の挨拶や楽器の紹介もありました。帰校後の生徒間では「チャオ、グラシアス」の挨拶や、会場での踊りが思わず出るなどコンサートの余韻が続いていました。



さて、例年より長い17日間の冬休みに入ります。体調管理はもちろん、毎日の学習や年末年始の手伝い・体験など有意義な休みとなるようお願いいたします。



【さらに体力向上をめざそう】

16（木）冬晴れの空のもと、けやき Marathon 2021 が行われました。長距離走スローガン Be Together ～一体感を求めて～を生徒たちは意識し、励まし合い、競い合いながら走り、完走後はお互いをたたえ合っていた姿が印象的でした。

順位やタイムが良かった人おめでとう。さらに向上をめざしてください。悔いの残った人は伸びしろが多くあると思ってください。これからも積極的に体を動かして持久力を高めていきましょう。沿道の声援やご協力をいただいた、PTA、警察、けやきの里、野間神社、地域学校協働本部、地域のみなさま、ありがとうございます。

【朝の立ち番より】

毎朝のバス降車地点での立ち番では、四季の移り変わりが肌で感じられます。秋にどんぐりや落ち葉を拾いながら登校していた小学生。最近は柵や手すりなどについた霜を集め作った雪玉を得意げに見せてくれ、挨拶も自然と笑顔になります。

美しかった紅葉の山々も冬の色へと変わりました。山の雪化粧や凍った田畑がキラキラと光る静かな山里の風景は、贅沢な絵画の世界だと感じることもしばしばです。



バス運転手さんから下車後の忘れ物を預かることが3日に1回くらいあります。多いのは水筒、文房具や、ネクタイ・リボン・帽子・服などの身の回り品です。冬季は手袋・カイロなどが加わります。名前のない忘れ物は、その特徴、バス号車、子どもたちの証言を手がかりに持ち主探しの開始です。無事見つかるとうれしい1日の予感です。バスに限らず席を後にする時はあわてずに身の周りを確認してくださいね。

【保護者のみなさまへ】

コロナ禍の1年もあつたわが。様々な制限・変更を繰り返す中での教育活動でありましたが、保護者のみなさまにはご理解・ご支援をいただき本当にありがとうございます。紙面を借りまして、心より感謝を申し上げます。3年生は進路、1・2年生は進級に向けて、学びを仕上げていく3学期を迎えます。

引き続き、家庭と学校が協力し合い、お子さまをサポートしていければと存じます。12/29～1/3の間、学校・町役場は休業しておりますが、緊急連絡等ありましたら能勢町役場（734-0001）までお願いいたします。

4月義務教育学校スタートへ向けて、良い学校となるよう準備を進めていく所存です。今後もしばしば学園HP等でお知らせをまいります。よいお年をお過ごしください。2022年もどうぞよろしく

お願い申し上げます。ありがとうございます。

